

## 平成18年度の事業概要について

### 事業実施のための環境影響評価書の作成

- 昨年度から実施してきました最終処分場の設置による周辺環境への影響を予測・評価するための環境影響評価の取りまとめを行い、皆さまにお知らせします。

### 最終処分場基本設計の策定

- 昨年度から検討を進めてきました最終処分場の具体的な施設の配置などの整備内容について、皆さまにお示しします。

### 最終処分場の用地取得

- 昨年度から実施している用地調査を進め、事業用地の取得に着手します。

### 地域整備支援策の検討

- 皆さまのご意見をお聞きしながら、町と十分に協議を行い、具体的な支援策の検討を進めていきます。

## 平成18年度 先進地視察のお知らせ

県と町では、今年度も処分場の視察を実施します。

参加を希望される方は、**お問い合わせ先** までご連絡下さい。

- 視察先：埼玉県環境整備センター・エコフロンティアかさま
- 参加対象：那珂川町内に住所を有する団体、グループ ※個人は、別途募集します。

### お問い合わせ先

- 栃木県 生活環境部 環境局 馬頭処分場整備室 TEL.028-623-3227
- 那珂川町 環境整備対策室 TEL.0287-92-1110

### 発行

- 栃木県 生活環境部 環境局 馬頭処分場整備室 〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20 TEL.028-623-3227
- 財団法人 栃木県環境保全公社 〒320-0043 宇都宮市桜2-2-28 TEL.028-622-7654

(平成18年6月発行)



馬頭最終処分場の  
多重安全システム（施設・設備面）の  
あらましをご紹介します。

Green Life  
グリーン・ライフ

なかがわ

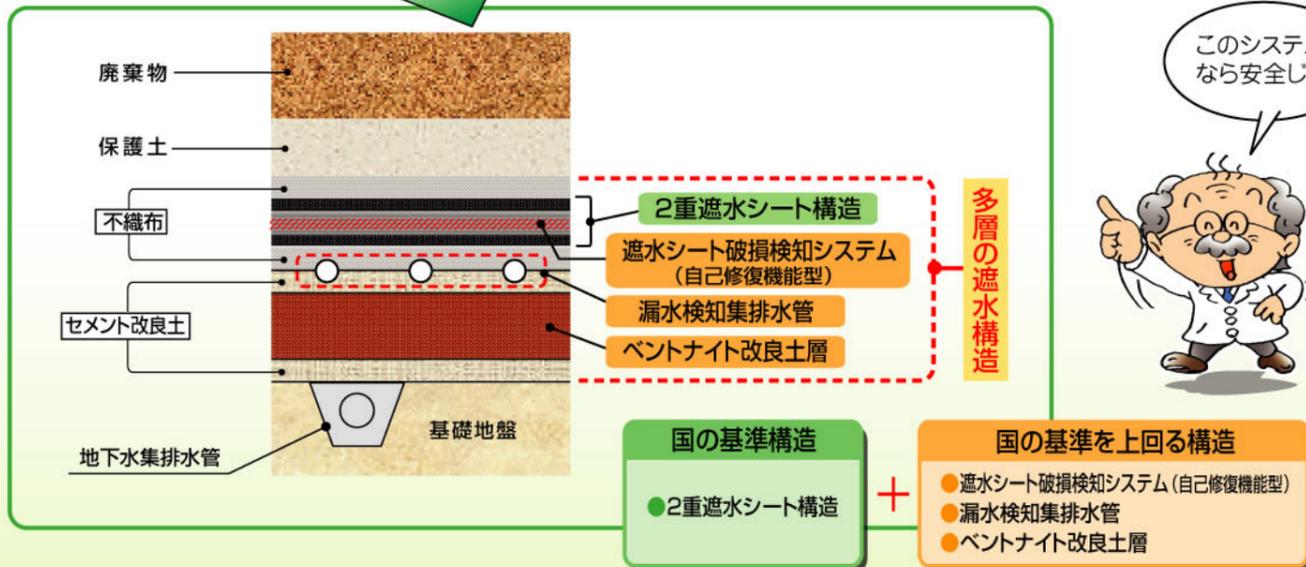
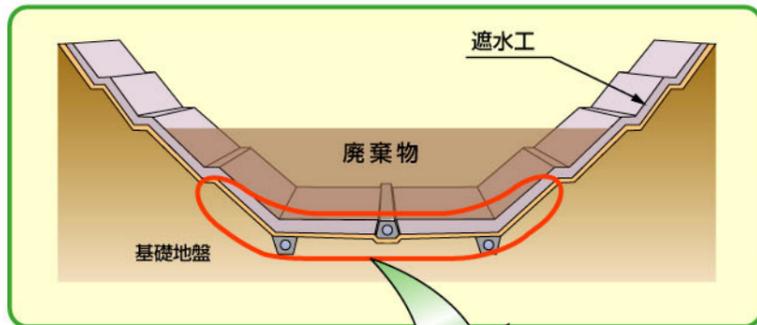
# 馬頭最終処分場の多重安全システム（施設・設備面）

## 多重安全システムとは、

一つの安全機能がなんらかのトラブルにより機能しなくなっても、第二・第三の安全機能が働き、安全性を維持するシステムのことをいいます。馬頭最終処分場は、多重安全システムの考え方を取り入れ、幾重にも安全対策を行った安全で安心できる最終処分場を目指しています。

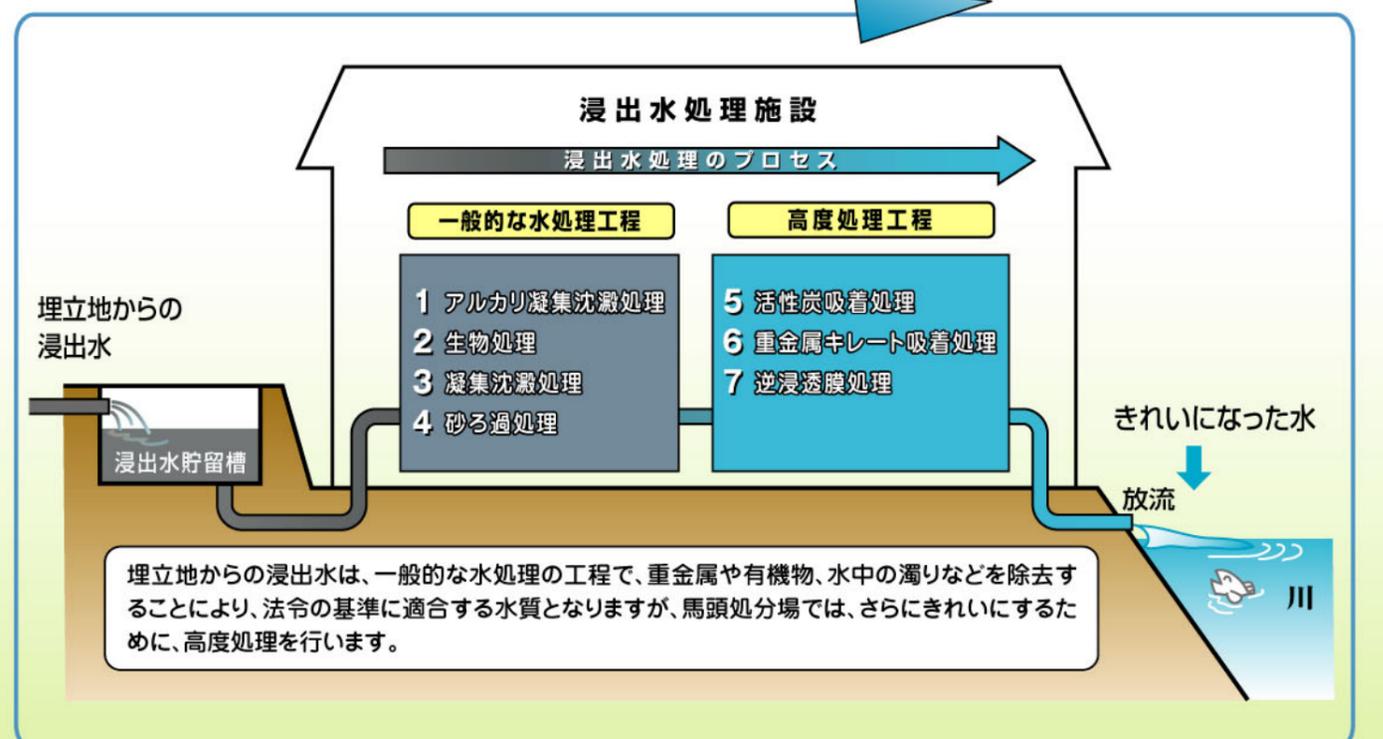
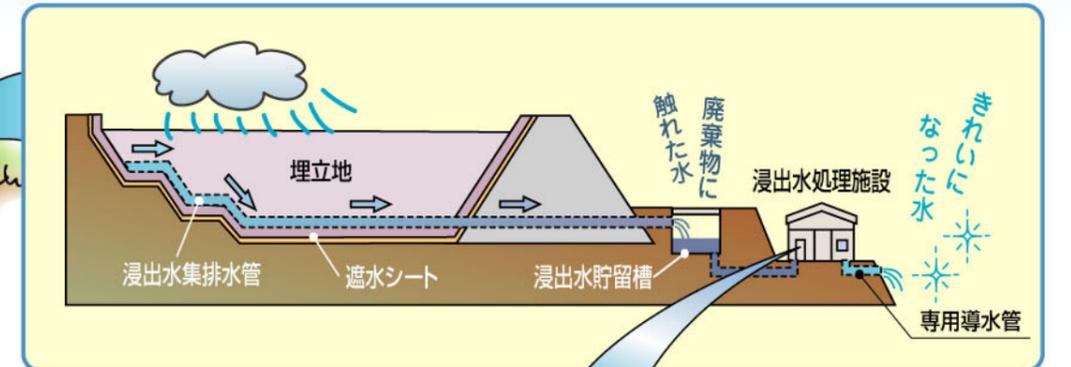
### ● 遮水システム

埋立地の斜面や底面に遮水シートなどを重ねて敷き詰め、廃棄物に触れた水（浸出水）が地下水や川などに流れ出さないようにするシステムです。馬頭最終処分場では、国の構造基準に加えて、ベントナイト改良土などの幾重にもわたるバックアップ機能を備えた多層の遮水構造を採用します。



### ● 浸出水処理システム

廃棄物に触れた水を浄化し、きれいな水にしてから川に放流するためのシステムです。馬頭最終処分場では、一般的な水処理システムに加え、より高度な処理を行い、飲料水と同じレベルの水質まで浄化して放流します。



### 用語解説

#### 遮水シート破損検知システム（自己修復機能型）

万が一、遮水シートが破損した場合でも、これをすみやかに検知して、自己修復することができます。

#### 「漏水検知集排水管」・「ベントナイト改良土層」

万が一、遮水シート破損検知システムが機能しなかった場合でも、水を通しにくいベントナイト改良土層で漏水は止まり、漏水検知集排水管で浸出水を集水・処理できます。